



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年8月7日

上場会社名 松井建設株式会社 上場取引所 東
 コード番号 1810 URL <https://www.matsui-ken.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松井 角平
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部経理部長 (氏名) 佐々木 正陽 (TEL) 03-3553-1151
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績 (2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	20,264	△10.2	1,327	15.9	1,601	18.2	1,163	23.9
2026年3月期第1四半期	22,563	3.7	1,145	822.1	1,354	335.7	939	277.7

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 2,111百万円(41.5%) 2026年3月期第1四半期 1,492百万円(177.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	40.81	—
2026年3月期第1四半期	32.69	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2027年3月期第1四半期	90,097	57,656	64.0	2,021.55
2026年3月期	87,637	57,028	65.1	1,999.52

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 57,656百万円 2026年3月期 57,028百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	26.00	—	52.00	78.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期(予想)	—	35.00	—	35.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2026年3月期 期末配当金には、創業440周年記念配当3円が含まれております。

3. 2027年3月期の連結業績予想 (2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	96,000	△0.0	5,400	△4.6	5,900	△5.3	4,000	△8.1	140.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年3月期1Q	30,580,000株	2026年3月期	30,580,000株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	2,059,139株	2026年3月期	2,059,139株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2027年3月期1Q	28,520,861株	2026年3月期1Q	28,723,359株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8
3. 補足情報	9
(1) 四半期個別受注の概要	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用及び所得環境の改善が続く中、個人消費は持ち直しの動きが見られ、緩やかな回復基調で推移しました。一方で、依然続く各地紛争の長期化やアメリカの通商政策による影響に加えて、中東情勢の緊迫化が招く原油高や物流停滞の長期化への懸念が継続しております。

建設業界におきましては、公共投資は底堅く推移し、設備投資は持ち直しの動きが見られるものの、資機材価格や建設技能者の労務費の上昇等による建設コスト高騰の影響により、依然として先行き不透明な事業環境が続いております。

このような経済情勢の中で、当社グループの当第1四半期連結累計期間の業績は、以下のとおりとなりました。

売上高は、前年同四半期比10.2%減の202億64百万円となりました。

利益につきましては、営業利益は前年同四半期比15.9%増の13億27百万円、経常利益は前年同四半期比18.2%増の16億1百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同四半期比23.9%増の11億63百万円となりました。

セグメントの業績は、次のとおりです。

① 建設事業

完成工事高は、前年同四半期比10.0%減の199億33百万円となりました。セグメント利益（営業利益）は、完成工事総利益率の増加等により、前年同四半期比15.0%増の14億27百万円となりました。

② 不動産事業等

不動産事業等売上高は、前年同四半期比20.5%減の3億30百万円となりました。利益につきましては不動産事業等総利益率の増加等により、セグメント利益（営業利益）は前年同四半期比6.6%増の1億61百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、受取手形・完成工事未収入金等が51億30百万円減少する一方、現金預金が33億72百万円、有価証券が15億円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ2.8%増の900億97百万円となりました。

負債合計は、未払法人税等が17億46百万円、工事未払金等が8億39百万円減少する一方、未成工事受入金が29億74百万円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ6.0%増の324億41百万円となりました。

純資産合計は、利益剰余金が配当金の支払により14億83百万円減少する一方、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により11億63百万円増加したこと及びその他の包括利益累計額がその他有価証券評価差額金で9億92百万円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ1.1%増の576億56百万円となりました。

これにより、当第1四半期連結会計期間末の自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ1.1ポイント低下し、64.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年5月14日公表の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	17,005	20,377
受取手形・完成工事未収入金等	26,899	21,769
有価証券	-	1,500
未成工事支出金	240	336
販売用不動産	0	0
未収入金	993	1,329
その他の棚卸資産	210	293
その他	141	775
流動資産合計	45,491	46,383
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物（純額）	5,947	5,895
土地	10,583	10,583
その他（純額）	522	563
有形固定資産合計	17,052	17,042
無形固定資産	480	484
投資その他の資産		
投資有価証券	20,196	21,646
退職給付に係る資産	4,236	4,356
その他	1,095	1,096
貸倒引当金	△915	△911
投資その他の資産合計	24,612	26,188
固定資産合計	42,146	43,714
資産合計	87,637	90,097

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
工事未払金等	7,719	6,879
未払法人税等	1,861	114
未成工事受入金	12,269	15,244
賞与引当金	927	456
工事損失引当金	109	54
その他の引当金	270	274
その他	544	1,636
流動負債合計	23,700	24,660
固定負債		
退職給付に係る負債	1,713	1,797
その他	5,195	5,982
固定負債合計	6,908	7,780
負債合計	30,609	32,441
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,000	4,000
資本剰余金	333	333
利益剰余金	42,011	41,692
自己株式	△1,699	△1,699
株主資本合計	44,645	44,326
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,698	11,691
退職給付に係る調整累計額	1,683	1,637
その他の包括利益累計額合計	12,382	13,329
純資産合計	57,028	57,656
負債純資産合計	87,637	90,097

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	22,563	20,264
売上原価	20,273	17,755
売上総利益	2,290	2,508
販売費及び一般管理費	1,144	1,181
営業利益	1,145	1,327
営業外収益		
受取利息	0	1
受取配当金	208	262
その他	16	21
営業外収益合計	226	285
営業外費用		
支払利息	12	6
支払手数料	2	2
その他	2	1
営業外費用合計	17	10
経常利益	1,354	1,601
特別損失		
固定資産売却損	-	4
特別損失合計	-	4
税金等調整前四半期純利益	1,354	1,597
法人税、住民税及び事業税	251	77
法人税等調整額	164	355
法人税等合計	415	433
四半期純利益	939	1,163
親会社株主に帰属する四半期純利益	939	1,163

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	939	1,163
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	567	992
退職給付に係る調整額	△13	△45
その他の包括利益合計	553	947
四半期包括利益	1,492	2,111
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,492	2,111

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	120百万円	122百万円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報及び収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	建設事業	不動産事業等			
売上高					
一定の期間にわたり 移転される財	21,642	36	21,678	—	21,678
一時点で移転される財	505	101	607	—	607
顧客との契約から生じる収益	22,147	138	22,285	—	22,285
その他の収益	—	277	277	—	277
外部顧客への売上高	22,147	415	22,563	—	22,563
セグメント間の内部 売上高又は振替高	60	1	61	△61	—
計	22,207	417	22,625	△61	22,563
セグメント利益	1,240	151	1,391	△246	1,145

(注) 1. セグメント利益の調整額△246百万円には、セグメント間取引消去△1百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△244百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報及び収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	建設事業	不動産事業等			
売上高					
一定の期間にわたり 移転される財	19,604	36	19,641	—	19,641
一時点で移転される財	329	7	337	—	337
顧客との契約から生じる収益	19,933	44	19,978	—	19,978
その他の収益	—	286	286	—	286
外部顧客への売上高	19,933	330	20,264	—	20,264
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	1	1	△1	—
計	19,933	332	20,266	△1	20,264
セグメント利益	1,427	161	1,588	△261	1,327

(注) 1. セグメント利益の調整額△261百万円には、セグメント間取引消去0百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△261百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 補足情報

(1) 四半期個別受注の概要

個別受注の実績

	受注高	
2027年3月期第1四半期累計期間	34,866百万円	8.3%
2026年3月期第1四半期累計期間	32,196	119.3%

(注) %表示は対前年同四半期増減率

(参考) 個別受注実績内訳

(単位：百万円)

区 分			前第 1 四半期累計期間 (自 2025年 4 月 1 日 至 2025年 6 月30日)		当第 1 四半期累計期間 (自 2026年 4 月 1 日 至 2026年 6 月30日)		比較増減	増減率 (%)
			金額	構成比率 (%)	金額	構成比率 (%)		
建 設 事 業	建 築	官公庁	6,791	21.1	3,214	9.2	△3,576	△52.7
		民間	24,729	76.8	31,319	89.8	6,589	26.6
		計	31,521	97.9	34,533	99.0	3,012	9.6
	土 木	官公庁	229	0.7	2	0.1	△227	△98.9
		民間	137	0.4	—	—	△137	△100.0
		計	367	1.1	2	0.1	△365	△99.3
	合 計	官公庁	7,021	21.8	3,217	9.3	△3,804	△54.2
		民間	24,867	77.2	31,319	89.8	6,451	25.9
		計	31,889	99.0	34,536	99.1	2,647	8.3
不動産事業等		307	1.0	329	0.9	22	7.2	
合計		32,196	100.0	34,866	100.0	2,669	8.3	

以 上